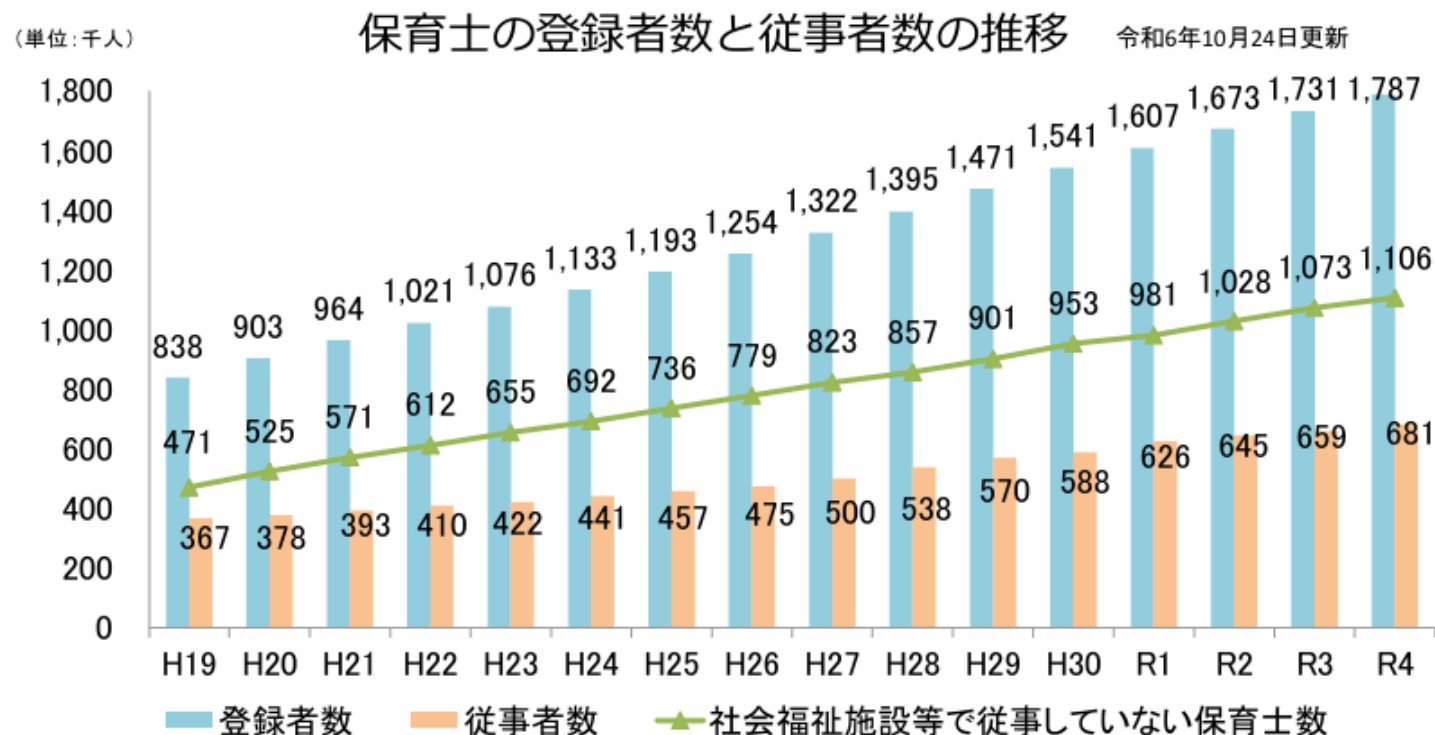


主要メーカー別・直近5年間の
ストーマ装具類の価格改定比較表

メーカー	値上げ時期	値上げ率	背景要因
A 社	2023 年・2025 年 7 月	約 15～25%	原材料費・物流費の高騰
B 社	2022 年・2025 年 10 月	約 20～30% (一部 40%)	資材費・人件費・在庫管理費の上昇
C 社	2021 年・2024 年	約 10～20%	国際物流費・粘着剤コスト増（業界全体傾向）
D 社	2022 年・2025 年	約 15～25%	欧州からの輸入コスト増、円安影響

出典：メディカルスマイル価格改定案内等から作成

○ 保育士登録者数は約179万人、従事者数は約68万人であり、保育士資格を持ち登録されているが、社会福祉施設等で従事していない者は111万人程度となっている。



出典: 登録者数: 子ども家庭庁成育局成育基盤課調べ(各年10月1日)

従事者数: 厚生労働省「社会福祉施設等調査」(各年10月1日)の社会福祉施設に就労する(常勤換算でない)保育士の数を元に、平成29年までは、厚生労働省(子ども家庭局)で回収率(例: 保育所等の場合、平成28年の回収率: 93.9%、平成29年の回収率: 94.3%)の変動を踏まえ、割り戻して算出したもの。平成30年以降は、全数調査から標本調査への移行により調査結果が全施設の推計値となり、回収率での割り戻しはしていないため、平成29年以前の結果との比較には留意が必要。

※ 従事者数には、常勤保育士のほか、常勤ではない短時間勤務の保育士も1名として計上しており、保育所のほか、児童養護施設等の社会福祉施設で従事している者も含まれている。

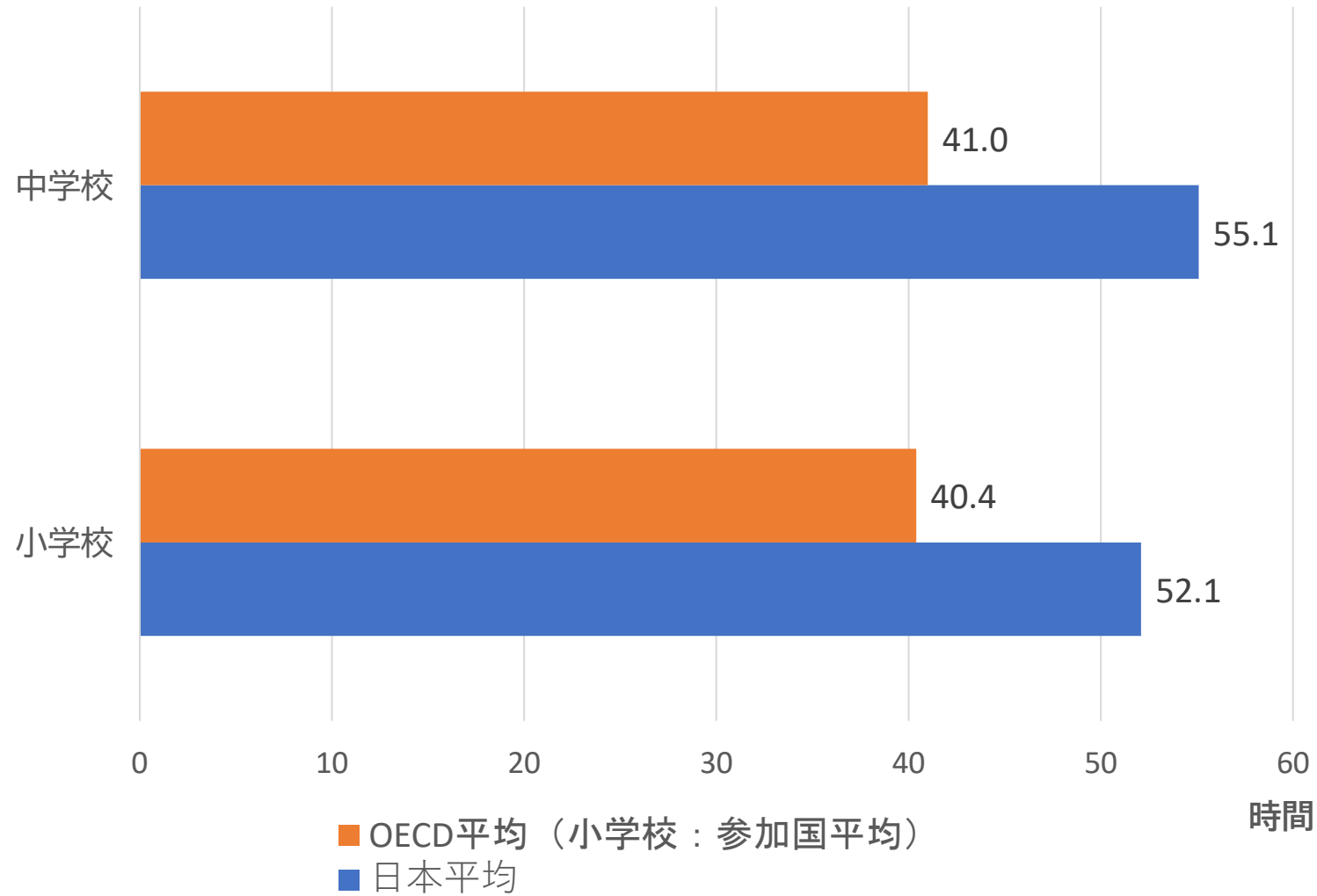
※ H23の従事者数については、東日本大震災の影響で宮城県と福島県の28市町村で調査未実施。

※ 社会福祉施設等で従事していない保育士数には、認可外保育施設や幼稚園に勤務する者、保育士が死亡した場合の保育士資格の喪失に係る届出を行っていない者を含む。

全国的な保育ICT成功事例

自治体・施設	導入内容	成果
埼玉県戸田市 公立園	午睡チェックをICT化（センサー・アプリで記録）	記録業務の負担軽減、安全性向上、保護者との情報共有強化
愛知県尾張旭市 公立園	写真共有システム導入	保育の振り返り時間確保、保護者への透明性向上、業務効率化
兵庫県 あけぼの認定 こども園	登降園管理・連絡帳の電子化	手書き業務削減、園内環境改善、若手職員の成長促進
静岡県袋井市 公立園	保育支援システム実証実験	保護者コミュニケーション改善、業務効率化、導入効果検証
宮城県白石市 公立園・幼稚園	ICT化によるお便り電子配信・登降園管理	保護者満足度向上、業務効率化、きめ細やかな保育実現
岩手県北上市	市全体でのDX化（保育データ連携）	行政と園の情報共有効率化、保育の質向上

常勤教員の1週間の仕事時間



出典：「OECD国際教員指導環境調査2024」を基に作成